

# 京田辺市議会だより

## 9月定例会

2面に掲載

### 三山木小の工事請負契約を一部変更 国の労務単価等見直しで増額



- 常任委員会で付託された議案及び補正予算案を審査(2面)
- 3日間にわたり15名の議員が市政を問う(3~6面)
- 決算認定案9件を決算特別委員会に付託(7面)
- 各常任委員会による所管事務調査進行中(7面)
- 可決された意見書・委員会管外視察研修報告・議会日誌(7面)
- 議員ごとの賛否がわかる議決結果・12月定例会の日程など(8面)

**頑張ってます  
立派で安全な校舎を建てるため**  
(三山木小学校工事現場より)

平成27年第3回定例会は9月4日に開会し、27日間の会期で30日に閉会しました。初日には、市長から人事案や条例案、予算案など20件が提案されました。まず、人事案8件を同意とし、条例案など8件は、各常任委員会に付託し審査することになりました。また、補正予算案4件は、各常任委員会が所管部分の審査のみを行うことになりました。

9日から一般質問を3日間行い、15議員が市政について質問をしました。最終日には、常任委員会に付託した議案12件をすべて可決し、新たに市長から提案された決算認定案9件は、決算特別委員会を設置の上付託し、閉会中の継続審査となりました。そして、議員提案の意見書案1件を可決しました。

#### 公平委員・松井財産 区管理委員の選任

初日に市長から、公平委員会委員の選任について提案され、榎本比呂志(えのもしゅんじ)氏(57)＝山手東二丁目＝を再任することに、全会一致で同意しました。任期は、いずれも27年10月1日から4年です。

#### 市長から議案上程 常任委員会に付託

いわゆるマンパワー制度の施行に伴う通知カード及び個人番号カードの再交付手数料を規定する「手数料徴収条例の一部改正」などの条例案2件、及び枚方市との可燃ごみ広域処理に係る「ごみ焼却施設の建設用地の一部、災害対応特殊消防ポンプ自動車などを取得するため提案された「財産

#### 市長提出議案 すべて可決

最終日には、定例会初日に各常任委員会に付託した議案8件の審査報告を各委員長が行い、質疑の後、「手数料徴収条例の一部改正」に日本共産党京田辺市議会議員団から

#### 決算認定案9件 特別委員会を設置

最終日には、市長から平成26年度一般会計や各特別会計、水道事業会計の決算認定案9件が提案され、決算特別委員会を設置の上付託し、閉会中の継続審査となりました。 ※詳細は7面に掲載

#### 議員提出の意見書案 討論の結果 可決

最終日に、議員から「安保関連法案の強行採決に強く抗議し、法の執行の停止と撤回を求める意見書」が提出され、公明党から反対討論、日本共産党京田辺市議会議員

団と無党派議員から賛成討論がありました。その後、議員2名が退席したため、本件は1名で採決し、賛成多数で原案のとおり可決しました。 ※意見書は7面に掲載

第151号

2015年(平成27年)11月1日  
発行 京田辺市議会  
編集 広報編集特別委員会  
〒610-0393  
京田辺市田辺80番地  
TEL 0774-64-1380  
FAX 0774-63-4782  
メール gikai@kyotanabe.jp

京田辺市議会

検索

# 常任委員会の審査報告

市議会は、9月15日に建設経済常任委員会、16日に総務常任委員会、そして17日に文教福祉常任委員会を開会し、定例会初日に付託された議案8件について審査を行いました。そして、補正予算案4件

についても、それぞれ所管部分の審査を行いました。また、各常任委員会が閉会中に行った所管事務調査の結果などに基づいて、執行部への質疑や委員間討議を行いました。

## 議案審査



### ピックアップ① 三山木小の工事請負契約を増額

▶平成26・27・28・29年度継続施行三山木小学校西校舎棟新築等工事請負契約の一部変更契約【賛成全員：可決】

著しいインフレーションにより国の労務単価等が見直されたことに伴う契約金額の増額変更。

◎ 労務単価の増額による変更契約を締結したことが労働者に伝わるよう、その内容を記載した看板を現場に設置

できないのか。

【建設部副部長】 変更契約締結時に、労働者の賃金引き上げについて適切な対応をとるよう通知文を渡す。定期的な点検時のヒアリングで確認するなどの対応を考えている。

◎ 通知文を出すのは今回限りの対応なのか。

【建設部副部長】 今回はそのようにしたいと考えているが、今後については未定である。



体育館の西側で建設が進む西校舎棟(三山木小学校)

### 年金法等の統一により改正

◎ 職員の再任用に関する条例及び市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

【賛成全員：可決】

厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行により、共済年金が厚生年金に統一されるため、所要の改正を行うもの。

◎ 市が委嘱などしている審議会の委員も対象となるようだが、催しに来賓として参加された場合も補償の対象となるのか。

【職員課長】 公務で参加されていないものは対象ではない。

### マイナンバーカード再発行は有料です

◎ 手数料徴収条例の一部改正

【賛成多数：可決】

いわゆるマイナンバー制度の開始に伴い、通知カード及び個人番号カードの再交付手数料を規定するため改正するもの。

◎ 周知が足りないため、市民の理解度が低い。問い合わせが殺到するのでは。

【市民年金課長】 その認識はある。個別事案には市で対応するが、一般的な問い合わせにはナビダイヤルを設置してコールセンターが対応することになる。

### 特殊消防車購入

◎ 財産取得(第52号)

【賛成全員：可決】

災害事案に対し迅速かつ的確な消防活動を行うため、災害対応特殊消防ポンプ自動車(CD-1型)を更新するため取得するもの。

◎ 現車両の購入費と比べ、2千万円近く高額になっているが、内訳は。

【警防課長】 車両本体価格が1~4万円、搭載している最新の装備品が1500万円、消費税が230万円上がっている。

◎ 同型の車両は市内に何台配置しているのか。また、今後の更新においても価格上昇は続くのか。

【警防課長】 市内に3台配置しており、残り2台は、平成30年と31年に1台ずつ更新する予定だが、今回と比べ極端な価格上昇はないと考えることになった。

### その他の議案

◎ 道路線の廃止

【賛成全員：可決】

高田1号線について、土地の一体利用に伴い、道路機能が不要となる区間が発生したため、その終点を変更する目的で、一旦廃止するもの。

◎ 道路線の認定

【賛成全員：可決】

高田1号線の廃止により、終点を変更して、改めて認定するもの。

◎ 財産取得(第50号)

【賛成全員：可決】

市道鳥羽田浅池線他一線道路整備事業の用地を取得するもの。

### ピックアップ② 可燃ごみ広域処理用地の一部を取得

◎ 財産取得(第51号)

【賛成多数：可決】

本市と板方市による可燃ごみの広域処理に係る、ごみ焼却施設建設用地の一部を取得するもの。

◎ 建設する施設の詳細な設計など、青写真が掛けてから取得するべきでは。

【経済環境部長】 現状で詳細な設計や図面はないが、全国に多数ある事例から必要な面積を算出している。用地取得

が難航すれば、建設時期に支障が出る。できるときに取得することが重要と考える。

【副市長】 先進事例から考えても、施設の詳細な設計ができてから用地買収にかかることは、通常考えられない。現時点で進めるべきだと認識している。

◎ 取得する用地には活断層が通っているという声もあるがどうか。

【経済環境部長】 環境アセス

## 補正予算



補正予算の主な内容	
一般会計(補正額)	4億7230万円
(総務費)	1億8230万円
○財政調整基金積立	3550万円
○システム導入委託料	5098万円
○過年度還付金	2271万円
○個人番号カード交付事業費交付金	
(民生費)	1420万円
○保育所施設型給付費	-1215万円
○職員給与費	
(衛生費)	-1148万円
○職員給与費	
(土木費)	-2150万円
○職員給与費	-1200万円
○道路整備事業費	3000万円
○河川改修事業費	3270万円
○排水路整備事業費	4000万円
○三山木地区区画整理事業費	
(消防費)	-1600万円
○職員給与費	
(教育費)	2410万円
○三山木小学校増築事業費	



甘南備園と隣接する山林(焼却施設建設用地)

メントはもちろん、施設を安定して支持できるかの地盤調査、専門家への意見聴取を美

【高齡介護課長】 これまでは敬老の日を境にした1週間程度職員がお祝い金を届けていたのだが、77歳と88歳の方の誕生日にお祝いを兼ねて訪問し、顔を見て生活状況を把握する事業を行うため、社会福祉士の有資格者を雇用する。また、今年度は重点事業として75歳以上の方の訪問をシルバー人材センターに委託し、全件調査を行い、適切な公共サービスの提供に繋げたい。

### うれしい悲鳴!!中学生・大活躍

◎ 市立中学校対外運動競技等参加補助金

◎ 補正を計上した理由は、また、文化系についても補助の対象となるのか。

【学校教育課長】 多数のクラブが全国大会等に出場したことによる不足分を計上した。文化系クラブも対象となる。

### その他の補正予算

◎ 骨髄ドナー助成金

◎ 補正に計上されている額の算定根拠は。

【健康推進課長】 ドナーが骨髄提供を行うための入院費用助成金であり、過去5年間の実績が3件であったため、1件分を計上した。

◎ 排水路整備事業費

◎ 工事の内容は。

【下水道課長】 国道307号線のパイパス工事に伴い、埋設高さが不足する場所において、下水道管の移設を行う。

### 高齢者に適切な公共サービス

◎ 高齢者支援事業費

◎ パート職員を雇用して

### 個人番号カードの交付予約システムの委託料

◎ 個人番号カード交付予約システムとは。

【市民年金課長】 手続きに1人当たり約20~30分かかった



整備が行われる茶屋前交差点(新)



小林 喜代司 議員  
(みらい京田辺)

府道八幡線安全対策を

府道八幡線津線の交通安全対策の中で、新一休寺道からJR同志社前駅間の交通安全対策については、その前提とされる新茶屋前交差点の右折レーン改良のめどはついたのか。完成時の大型車両に対する交通規制について田辺警察署と協議はできたのか。また朝の通学、通園、通勤時間帯に、特に危険とされている市役所東と田辺本町の各交差点において、警察官による安全指導を要望する市民の声が出ていますが、市の考えは、

建設部長 山手幹線が全面開通すれば、交通量が減少して一定の対策が図れると考える。茶屋前交差点の改良は、現在、用地の買収と物件の補償交渉を進めている。大型車両の交通規制については、地元との合意形成ができれば田辺警察署と協議を進めたい。

教育部長 未整備の箇所については専門業者で清掃を行っている。また各校舎の各階に一ヶ所、洋式トイレの設置を進めているが、児童が利用しやすいトイレとなるように工夫や改修について具体的な年次計画を作成し取組みたい。

議員15名が一般質問



あなたと同じ思いの質問は？  
質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。  
録画配信でチェック！  
市議会ホームページから、録画をご覧いただけます。  
京田辺市議会 インターネット中継 で検索



鈴木 康夫 議員  
(一新会)

宝生苑への遊歩道整備は



松井ヶ丘幼稚園から宝生苑までの遊歩道ルート

建設部長 自転車歩行者道路として幅員4mを計画している。地元区・自治会には既に説明し理解を得ている。平成27年度に詳細設計を行い、28年度に用地買収に入り、29年度に工事に着手する。

選挙管理委員会事務局長 同志社大学での期日前投票の実施については、今後の研究課題。現在、年代別の投票率の把握はできていないが、28年の参議院選挙に向けて、年代別の投票率が出せるようにしたい。

近鉄新田辺駅からJR京田辺駅へ乗り継ぐ時間が、夜間は不便との声があるが、特に、22時以降に顕著だと認識している。鉄道事業者との協議の場で相談する。



子育て世帯の必需品である  
チャイルドシートやベビーカー



上田 毅 議員  
(一新会)

子育て世帯に赤ちゃん用品貸出しを

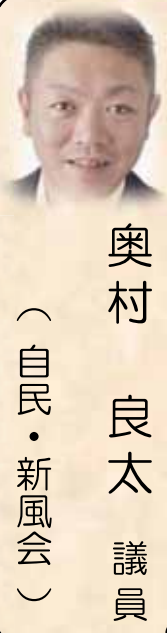
少子化問題に対応するための打開策、また市民に優しいまちをつくることは重要であるため、チャイルドシートやベビーカー、ベビーベッドなど赤ちゃん用品の貸出しを行うことはどうか。多くの若者が子供を産み、育てたいと思えるように、子育て世帯への援助の一つとして、物品の貸出しが必要と考える。

健康福祉部長 子育て支援策については、非常に多くのニーズがある中で、その必要性や仕組みについては今後も幅広く研究したいと考えている。提案については、今後の施策検討の一つとして、紹介のあった自治体の例など、研究を進めたい。

設計労務単価 (1面3段目) (2面1段目) 公共工事の発注に際し、契約金額を決定する基準として必要となる予定価格の決定にあたっては、取引の実例価格等を考慮して適正に定めることとされている。設計労務単価は公共工事の予定価格の積算に必要となるもので、国は毎年、労働単価の実態を調査し、都道府県別に設計労務単価を決定している。設計労務単価は基本給相当額、労働に

用語の解説  
シエイクアウト訓練 (6面右7段目) 2008年に米国カリフォルニア州で生まれ、世界各地で行われている大規模な地震防災訓練。決められた日時に各人がいる場所(職場、家庭、地域等)で地震の揺れから身をを守る3つの安全行動で、まず低く、頭を守り、動かないを十分程度行うもの。その手軽さから、2012年より日本でも各地で行われている。

地方創生 市内業者へ発注を 活性化



奥村 良太 議員 (自民・新風会)

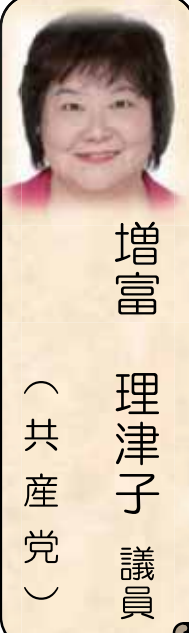


天津神川の下を通るJR学研都市線

本市でも地方創生、地域の活性化にさまざまな取り組みがなされているが、長引く不況で市内業者には非常に厳しい状況が続いている。市が発注する物品購入や業務提供工事請負において、適正な競争原理のもとに公平性を確保した上で、市内業者が発注することにより、市の財源が地元で循環し、地域経済の活性化と市内業者の育成に繋がる

府が実施する天津神川の耐震工事に合わせて、新地区と田辺地区をつなぐ歩行者用トンネルを設置できないか。天津神川の西側に居住されている方は、駅周辺へ出るのに不便である。これを改善するため、JR学研都市線が通っている踏切付近にトンネルを設置できれば、高齢化する中で住みよいまちづくりになると考えるが、市の見解は、

子どもの貧困対策の強化を



増富 理津子 議員 (共産党)



キララ商店街の空き店舗で 行われている学習支援事業

厚労省が発表した子どもの貧困率は、16.3%と最悪を記録。ひとり親家庭や生活保護世帯、非正規労働者世帯への就労支援、経済的支援、学習支援の取り組み強化を

の貸与(または給付)制度が優先される。実態に即して生活用具や補給品給付の助成拡充を、また生活保護世帯に対しても同様の対応をすべき。

健康福祉部長 就労支援としてハローワークと連携した窓口を設け、支援員を増員し相談に応じている。経済支援として今後、「へんりんの資金」と「更生資金」を合わせた制度を検討している。学習支援として、中学3年生を中心に商店街の空き店舗で週2日、学生スタッフで行っており、今後は会場や募集対象を拡大したい。

健康福祉部長 施策の充実を図る中で検討課題としたい。新田辺駅東側整備の進捗と今後の計画は、市民の声を反映するアンケートや懇談会等の取り組みを、また駅西側の道路も傷んで危険な箇所がある。急いで補修、改修を

打田のダンプ急増対策を



南部 登志子 議員 (無党派)

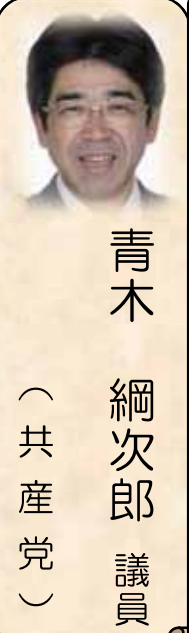


集落内の狭い道路を道いばいに 通行するダンプ(打田地区)

普賢寺地域の課題について。打田地区では、ダンプの通行量が1日200台以上と急増しており、その数は今後も増加すると予測される。騒音や振動による生活被害が開始している現在、市が工事施行者等に安全運転を求めるべき。また、県境で急増する工事への対策を求める。

河原の府営住宅は、第3次京都府営住宅ストック総合活用計画において建て替えの検討対象となる。現状の問題点や課題を踏まえ、1棟に多様な家族、年齢層の方々が居住できるようにし、互いに支え合える、また、地域の活性化につながる建て替えを

JR大住駅にエレベーターを



青木 綱次郎 議員 (共産党)



市街化区域編入が計画されている松井地区の一部

安閑連運法案は憲法違反という指摘への見解は、(市長)さまざまな意見があり、関心も高い。憲法はしっかりと尊重する。安全保障と憲法はまた違うことと考える。

JR大住駅エレベーター設置に向けた取り組みは、(建設部長) JRに積極的に要望し協議していく。

松井地区の一部の市街化区域編入計画は、乱開発につながりかねない。また大型物流施設建設について、自然・生活環境悪化にならないよう、住民への説明と協議を。

JR松井山手駅前から松井ヶ丘への階段にスロープを、(建設部長) 地元自治会から要望もあり住民の意向は認識している。安全等の課題もあり、自治会と協議している。



10月1日から運用されている  
近鉄興戸駅周辺の防犯カメラ



櫻井 立志 議員  
(公明党)

### 住民票 コンビニ交付を 証明書

○ 慶屋川市の男女中学生殺害事件に見られる、子どもや女性を狙った事件、犯罪が増加している。防犯カメラの設置など、本市の防犯対策は、

〔安心まちづくり室長〕 防犯カメラは、街頭犯罪の抑止効果を図る「こから、市内主要駅周辺に16ヶ所設置している。また平成27年度は興戸駅周辺にも3ヶ所予定している。交番及び駐在所を防犯ステーションの核として、地域の防犯推進委員と連携し、パトロールの強化を図っていく。

○ 地域の防災・防犯拠点として、休日や夜間でも営業しているコンビニエンスストアを活用する考えは、

〔安心まちづくり室長〕 田辺警察署などへ連携して、本市の防災・防犯事業にコンビニ

事業者が実施しているセーフティステーション活動の取り組みが、どのように活用できるか、今後研究していきたい。

○ 府は27年度、がん対策の一環として、胃がん検診の際、ピロリ菌検査をモデル的に実施する自治体に補助金を付与する制度を導入した。本市も28年度に参加する考えは、

〔健康福祉部長〕 他自治体の動向も注視しながら、実施する場合は、どのような方法が効果的なのか検討を進めたい。

○ マイナンバー制度の導入に伴い、マイナンバーカードを活用した住民票などのコンビニ交付を導入する考えは、

〔市民部長〕 カードの普及状況を見ながら、コンビニ交付を実施した場合の有効性などを研究していきたい。



市役所の高齢介護課窓口



横山 栄一 議員  
(共産党)

### 介護保険料の引き下げを

○ 介護保険料は、かつて「月額5000円が高齢者の負担の限界」と言われたが、本市の第1号保険者は5394円となり、高齢者の負担の限界を超えている。介護保険料の引き下げを求める。財源は一般財源を活用すべき。

〔健康福祉部長〕 介護保険料は引き上げとなったが、低所得者層への軽減など可能な限り引き上げの抑制に努めている。一般会計からの繰り入れについては考えていない。

○ 本市の国民健康保険税の移管者は1211人で、国保人数の13.9%に及んでいる。どのような基準で移管しているのか。税機構へ移管しないようにすべきと考えるが、市の見解を問う。

〔市民部長〕 未納者への督促状の発行をもって、税機構へ事務移管している。市税全体を「一括移管するため、国民健康保険税のみを市の直接対応にすることは考えていない。

○ 教職員の超過勤務是正のため、長時間の時間外勤務をしている教職員に対し、医師による面接指導を行い、教職員の健康保持を。

〔教育部長〕 教職員の時間外勤務の削減、健康及び福祉の増進は重要であり、機会あるごとに指導している。面接について医師会と協議したい。

○ 大住ヶ丘汚水処理場跡地に公共施設を、そのためにも対策委員会の設置を。

〔企画政策部長〕 既存施設撤去など問題もあるが、研究したい。



陸上自衛隊の祝園分屯地



次田 典子 議員  
(無党派)

### ゴミ処理 広域化 全市民の問題だ

○ 枚方市長が交代したが、本市とのおみ処理広域化への影響はないのか。新しい施設の概要や費用も不明確だ。本市内に建てるのに、枚方市側に合同事務所を設置した理由もわからない。広域化は全市民の問題。近隣区だけではなく、説明会を実施すべきだ。

〔経済環境部長〕 両市間の合意事項は踏襲されると考える。費用負担については両市による施設整備基本計画の策定の中で進めている。事務所の場所は、合理性から枚方市側に設置した。地域分け隔てなく市民全体に必要なことはしっかりと手続きしていく。

○ 安売法が違憲であるという声が世代を超えて広がっている。平和首長会議に参画している市長の考えを示せ。

また市内の祝園弾薬庫の危険も増すと思うが、市民を守るために情報開示を国に求めよう。

〔国〕 法案については、国会審議を見守る。祝園分屯地の管理運営は適切に行われていると伺っている。

○ 7月30日に文科省が、中学校を卒業した不登校の子どもの夜間中学入学を認める通知を出した。京都市の夜間中学は市外からの入学を認めていない。不登校生の進路のひとつとして公立夜間中学を設置すべきだ。当面、越境通学を求め交通費など支援すべきだ。

〔教育部長〕 本市から通える夜間中学が無いことは認識している。設置は困難だが、府や近隣自治体との協議も必要と考える。



水路橋の手前で幅が狭くなっている天津神川



喜多 和彦 議員  
(自民・新風会)

### 地方創生の重点施策は

○ 市は、地方版ひと・まち・しごと総合戦略策定の取り組みを開始されたが、重点施策となるプロジェクトについて、市の考えは、

〔国〕 本市の地域特性、及び国、府の総合戦略を踏まえて、産業や雇用の創出、また若い世代の結婚、出産、子育ての環境整備に向けた施策を重点テーマに取り組みを進める。

○ 天井川である天津神川は、耐震性や流下能力の低さからその危険性が以前より指摘されている。他市では天井川の決壊で大きな被害も出ている。府で検討、計画されている治水対策の進捗状況は、

〔建設部長〕 平成26年度までに水路部分の補修・補強を完了し、水位計、河川カメラを設置して、ハード・ソフト両面から対策を講じている。28年度には天津神川の断面狭小箇所である府道八幡木津線水路橋の拡幅工事を府が実施する計画である。

○ 震災発生直後の救助行動において、自主防災組織等の安全確保が大切であるが、市の考えは、

〔危機管理課〕 地域で行われる訓練や出前講座を通じて、救助者自身の安全確保の重要性を訴え、救助備品等の充実に向けて支援を図っていく。



市立中央公民館



岡本 茂樹 議員  
(一新会)

### 文化センター建設の実現は

⑦2ヶ年で作成中の文化振興計画の具体化は、④文化センター的施設の実現は、⑤中央公民館の耐震化、バリアフリー化の具体策は、  
〔教育部長〕 〇市民や文化団体の意見を募集するパブリックコメントの実施を経て、予定どおり平成27年度内に計画を取りまとめたい。事業内容により、短期から中・長期的なものに整理し、28年当初から予算化も含め、積極的に事業展開する。⑧振興計画の中に方向性は盛り込んでいく。改めて議論し、基本構想を策定する時期がくると考える。〇市全体の公共施設のあり方の検討の中で、維持していくことも含め、決めていきたい。  
〔建設部長〕 〇山手幹線と府道八幡木津線の渋滞がひどい。緩和

対策は、①八幡木津線の大型車通行制限の可能性は、②通行量を減らすために、都市計画道路大住草内線の新設がでないか。  
〔建設部長〕 〇茶屋前交差点の改修により府道八幡木津線から山手幹線へ誘導することで、双方の通行量の適正化が図れる。④府道八幡木津線の大型車通行制限は将来の課題。⑤新名神の側道整備や、今後の北部地域全体の通行量を見極めた上で検討したい。  
〔建設部長〕 防賀川の豪雨の際のオーバーフロー対策は、  
〔建設部長〕 防賀川そのものの改修工事は、府が年次計画を立てて実施中。各種門の新設や能力アップについては、今後、国に要望していく。



市道 草内薪線(田辺地区)



西畑 利彦 議員  
(共産党)

### 歩いて暮らせるまちづくりを

一般的にコンパクトシティとは、まちを小さくするといいことではなく、質の高い生活空間・中身を濃くするという定義である。健康寿命延長、子育てのためにも歩道整備は重要。当面の対策として、住宅専用地域での交通量、スピード抑制、通学路対策など、歩いて暮らせるまちづくりが基本である。また歩道の危険箇所点検にあたっては、チェックリストを作成し毎年更新すべきでは。  
〔建設部長〕 草内薪線は歩道の確保に向け検討。安全性向上につながる施策は、地域の要望を踏まえ実施している。  
〔建設部長〕 通学路の安全に向け、継続した対策の実施が必要では。  
〔教育部長〕 継続実施として

毎年行う。  
〔建設部長〕 〇ごみ処理施設について枚方市との広域化のみが先行され、分別・減量化、事業費施設内容など根本的な課題が先送りされている。これでは市民は判断できない。また、交付金を得たいがための発電機施設や灰溶融施設、特に灰溶融施設は稼働により多額の維持管理費用が発生する。もう一度、維持管理も含めた具体的内容を整理し、全市民に丁寧な提案をすべきでは。  
〔経済環境部長〕 広域化については、地元区・自治会で構成する連絡会に情報提供している。現在、ごみ処理施設整備基本計画を作成中、計画が整えば市民にお示しする。



同志社山手北公民館に設置されている雨水タンク



岡本 亮一 議員  
(共産党)

### 雨水タンク設置助成制度の実施を

市内の学童保育への入所児童数が増える一方で、教室が足りない。とりわけ三山小や松井ヶ丘小には、学級数を増やすべき。  
〔教育部長〕 必要に応じて学校施設を活用することで対応したい。  
〔教育部長〕 夏休み期間中、指導員の休憩確保のためにシルバー人材センターから交替要員を派遣されたが、各学童施設の責任者へ周知したのは当日である。どう認識なのか。  
〔教育部長〕 現場と十分意思疎通が図られていなかった。反省点だと考えている。今後こうした人材の活用やシフト調整については、主任会議等において十分調整したい。  
〔教育部長〕 子ども・子育て会議の委員に、学童保育保護者会連

絡協議会員を入れるべき。  
〔健康福祉部長〕 子ども・子育て支援計画策定の場には十分反映できるように、教育委員会と連携していく。  
〔教育部長〕 新たな検討を行う組織については、課題の整理等、準備が整い次第、保護者や生徒の意見を反映できる組織を設置していく。  
〔建設部長〕 新たな検討を行う組織の一環として、雨水の効果的な活用を図るために、「雨水タンク設置助成制度」を実施すべき。  
〔経済環境部長〕 助成制度の実施について、検討を進めている。



参加者が協力して間仕切りを設置する様子(大住中学校での避難所運営訓練1 泊体験)



河田 美穂 議員  
(公明党)

### 防災訓練の充実を

防災訓練への参加者を増やす工夫をすべき。  
〔市長〕 今後とも訓練体制の充実を図り、一人でも多くの方に参加していただこうと努める。  
〔建設部長〕 訓練に参加の意思さえあれば、どこでも誰でも気軽に参加できる「シェイクアウト訓練」を実施すべき。  
〔危機管理課〕 避難所運営訓練の際に取り入れるなど検討する。  
〔建設部長〕 18歳選挙権拡大の対策について、〇小中学生に選挙の意義や制度の解説などの教育の充実を、④若者への投票率向上対策を考えるべき。  
〔教育部長〕 〇今後とも選挙への感心や理解を深める指導を充実させたい。  
〔選挙管理委員会事務局長〕

①明るい選挙推進協議会とも連携し、新たに有権者となる18歳以上の若者や、小中学生が政治や選挙に関心を持つてもらう取り組みを行う。  
〔建設部長〕 街頭啓発活動や車両パレードの際に、広く市民に周知を図りたい。  
〔建設部長〕 自転車安全に走行できる環境を整えるべき。  
〔建設部長〕 段差が顕著な箇所についてはそれぞれの道路管理者で対応できる。  
〔建設部長〕 高齢者の自転車用ヘルメット着用や、運転講習を充実すべき。  
〔建設部長〕 今後、老人会等の関係団体との連携を図り、自転車の安全対策への取り組みを積極的に展開する。

# 可決した 意見書

## 安保関連法案の強行採決に強く抗議し、法の執行の停止と撤廃を求める意見書

京田辺市議会は6月30日、「政府及び国会におかれては、安保法制に関する国民の疑問や不安を真摯に受け止め、国会での審議を慎重かつ丁寧に進めるよう要請する」との意見書を採択した。全国でも300自治体以上の議会においても同様の意見書が採択された。

しかるに、9月19日、参議院において安保関連法案の採決が強行された。同法案は集団的自衛権の行使を可能とし、自衛隊の海外での武器使用の大幅な拡大をはじめ「後方支援」の名目で兵たん活動を行わせるなど、海外での武力行使に道を開く戦争法案そのものである。

5月半ばの法案提出の直後から、日本弁護士連合会や圧倒的多数の憲法研究者などから「憲法に反する」、「立憲主義を否定するもの」という批判を受けてきた。さらに元内閣法制局長官や、最高裁判事、また最高裁元長官からも「集団的自衛権行使は憲法に反する」と指摘をされてきたものである。

憲法違反の法案に対する国民の批判はかつてない規模で広がり、8月末には国会前で12万人と言われる人々が同法案の廃案を求める行動を行ったほか、全国一千箇所以上で同様の行動が繰り返された。

さらに同法案の内容に対する国会審議も十分に尽くされていない。参議院特別委員会での審議は、担当閣僚の答弁が二転三転するなどあり、100回以上に及ぶ審議中断となっている。

各種の世論調査でも、同法について「反対」とする人は6割におよび、「説明不十分」とする人は8割以上になっている。

憲法に反する法案を、国民の強い反対の声に耳を傾けることなく、国会審議を強引に打ち切って採決を強行する事は、議会制民主主義をも踏みしめるものである。

よって、今回の安保関連法案の強行採決に強く抗議するとともに、安保関連法制の執行の停止と撤廃を求めるものである。

# 決算特別委員会設置

定例会最終日には、平成26年度一般会計のほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案、計9件が市長から追加提案されました。市議会は、8人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、決算認定案9件を付託した上で閉会中に審査することとしました。

また、同特別委員会は正副委員長の互選を行い、委員長及び副委員長を選出し、10月6日、19日、20日、22日、11月2日の5日間とする審査日程を決定しました。

なお、同委員会の審査結果は12月定例会の本会議において、委員長が審査報告を行い、採決することになります。

## 『決算特別委員会の構成』

- 委員長：岡本 亮一（日本共産党京田辺市議会議員団）
- 副委員長：上田 毅（一新会）
- 委員：青木綱次郎（日本共産党京田辺市議会議員団）
- 市田 博（一新会）
- 河本 隆志（みらい京田辺）
- 喜多 和彦（自民・新風会）
- 櫻井 立志（公明党）
- 鈴木 康夫（一新会）



## 所管事務調査の進捗報告

### それぞれの常任委員会で調査を行っています

平成27年6月定例会からスタートした調査テーマを絞っての「所管事務調査」では、常任委員会ごとに、行政側に対する質疑や委員間討議に加え、調査事項関係団体等との意見交換会や現場調査などを行っています。各常任委員会では、今後、先進地への視察研修も計画しています。

### 総務常任委員会

- ・地域の防災力の強化と確立
- ・大学との連携(市民参画含む)
- ・地方創生を生かしたコンパクトシティ構想

台風による豪雨で被害を受けた現場の調査、河原区自主防災会の役員方との意見交換会を通じて委員間討議を行いました。また、大学との連携について行政側への質疑を行い、今後の調査の方向を検討しました。



河原区自主防災会さんとの意見交換会

### 文教福祉常任委員会

- ・特色ある学校づくり
- ・文化振興(文化振興計画含む)
- ・中学校給食

市立小・中学校で実施されている教育実践モデル校指定事業を行っている授業の現地視察を行いました。また、3つのテーマについて行政側への質疑を行い、それぞれについて委員間討議により、今後の調査の方向を検討しました。



教育実践モデル校指定事業の授業視察

### 建設経済常任委員会

- ・交通(公共交通・歩行者の安全など)
- ・ごみ(焼却場広域化含む)
- ・観光振興(ツアー・オブ・ジャパンなど)

市が進めている可燃ごみ広域処理に向け、府県境を跨いで広域処理を実施している猪名川上流広域処理施設組合や、枚方市東部清掃工場と甘南備園を視察しました。また、ツアー・オブ・ジャパンのコース視察や、環境市民パートナーシップに所属しておられる、ゆう ゆうサイクルの方と意見交換会を行い、世界的な自転車レースの開催を通じた観光振興策などについて協議しました。そして、市内のバリアフリー化の状況を、車イスに試乗しながら検証し、問題点を探りました。



ゆうゆうサイクルさんとの意見交換会

## 広報編集特別委員会管外視察研修報告

広報編集特別委員会は、平成27年7月29日と30日の2日間、議会だよりの編集と取り組みをテーマに管外視察研修を行いました。1日目は、本市議会と同じタブロイド版を発行しており、委員が精力的に、議会だよりの浸透に奮闘されている千葉県千葉市議会で、2日目は埼玉県戸田市議会研修しました。議会報コンクールで受賞された議会へ研修に行くことで、各地の良い部分を取り入れておられました。研修の成果を、今後の編集などに活かしたいと思います。



10月	9月	8月
29日(水) 2926211513	27日(土) 27252421	26日(金) 19131110764
28日(火) 865	26日(金) 302825241817161511109432	25日(木) 19131110764
27日(月) 865	25日(木) 302825241817161511109432	24日(水) 19131110764
26日(日) 865	24日(水) 302825241817161511109432	23日(火) 19131110764
25日(土) 865	23日(火) 302825241817161511109432	22日(月) 19131110764
24日(金) 865	22日(月) 302825241817161511109432	21日(日) 19131110764
23日(木) 865	21日(日) 302825241817161511109432	20日(土) 19131110764
22日(水) 865	20日(土) 302825241817161511109432	19日(金) 19131110764
21日(火) 865	19日(金) 302825241817161511109432	18日(木) 19131110764
20日(月) 865	18日(木) 302825241817161511109432	17日(水) 19131110764
19日(日) 865	17日(水) 302825241817161511109432	16日(火) 19131110764
18日(土) 865	16日(火) 302825241817161511109432	15日(月) 19131110764
17日(金) 865	15日(月) 302825241817161511109432	14日(日) 19131110764
16日(木) 865	14日(日) 302825241817161511109432	13日(土) 19131110764
15日(水) 865	13日(土) 302825241817161511109432	12日(金) 19131110764
14日(火) 865	12日(金) 302825241817161511109432	11日(木) 19131110764
13日(月) 865	11日(木) 302825241817161511109432	10日(水) 19131110764
12日(日) 865	10日(水) 302825241817161511109432	9日(火) 19131110764
11日(土) 865	9日(火) 302825241817161511109432	8日(月) 19131110764
10日(金) 865	8日(月) 302825241817161511109432	7日(日) 19131110764
9日(木) 865	7日(日) 302825241817161511109432	6日(土) 19131110764
8日(水) 865	6日(土) 302825241817161511109432	5日(金) 19131110764
7日(火) 865	5日(金) 302825241817161511109432	4日(木) 19131110764
6日(月) 865	4日(木) 302825241817161511109432	3日(水) 19131110764
5日(日) 865	3日(水) 302825241817161511109432	2日(火) 19131110764
4日(土) 865	2日(火) 302825241817161511109432	1日(月) 19131110764
3日(金) 865	1日(月) 302825241817161511109432	

議会日誌

# 9月定例会の議決結果

☆全会一致で可決等したもの

★賛否の分かれたもの

議案番号	議案名	議案番号	議案名	結果	一新会		日本共産党京田辺市議会議員団				みらい京田辺		公明党		自民・新風会		錦旗の会				
					松村博司	市田博毅	上田毅	岡本茂樹	奥西伊佐男	鈴木康夫	青木綱次郎	岡本亮一	西畑利彦	増富理津子	横山榮二	河本隆志	小林喜代司	米澤修司	河田美穂	櫻井立志	自民・新風会 喜多和彦
同意第7号	公平委員会委員の選任について	議案第46号	手数料徴収条例の一部改正について	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第8号	松井財産区管理委員の選任について	議案第48号	道路線の認定について	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第9号	松井財産区管理委員の選任について	議案第51号	財産取得について	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第10号	松井財産区管理委員の選任について	議案第53号	平成27年度一般会計補正予算(第2号)	可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第11号	松井財産区管理委員の選任について	意見書第8号	安楽関連法案の強行採決に強く抗議し、法の執行の停止と撤廃を求める意見書	可決	-	×	退	退	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」、退席の場合「退」で表しています。松村博司議長は、採決に加わっていません。

同意第12号	松井財産区管理委員の選任について
同意第13号	松井財産区管理委員の選任について
同意第14号	松井財産区管理委員の選任について
議案第45号	市職員の再任用に関する条例及び市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について
議案第47号	平成26・27・28・29年度継続施行三山木小学校西校舎棟新築等工事請負契約の一部変更契約について
議案第49号	道路線の廃止について
議案第50号	財産取得について
議案第52号	財産取得について
議案第54号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第55号	平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第56号	平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

## 傍聴席から

各議員の姿勢や努力が、傍聴するとわかるので大事な機会だと思う。質問に対する答弁で、市長と市の姿勢もわかる。私たちの暮らしに直接関わるものが審議されている大切な議会を、一人でも多くの市民が傍聴すれば良いと感じる。  
(女性)

議員は自由に発言できるが、市側は発言したことに責任があるため、あいまいなことは言えないと感じた。安楽などは大切ですが、市の状況を把握した上で市民生活の安定につながる質問を。  
(50歳・女性)

本会議(一般質問)を傍聴して  
具体的な質問事項で、市民の生活に直結する課題について考え直す機会になった。  
(20歳・女性)

常任委員会を傍聴して  
中学校給食には賛成だが、慎重な検討も必要、ぜひ実現を。可燃ごみ広域化で、30年後に枚方市が建設するのかわからないと言った議員がいたが、現在の協定を前提に進めるほかにないのでは。  
(21歳・男性)

**本会議インターネット配信もうご覧になりましたか?**

昨年の12月定例会より開始したインターネット配信によるライブ中継・録画配信をご覧いただければ、直接本会議場で傍聴されなくても、本会議での審議内容がお分かりいただけます。

今年の8月末までに計16回のライブ中継で3,778件、録画配信では3,079件のアクセスがありました。

まだご覧になられていない方は、ぜひ、京田辺市議会のホームページからアクセスしてみてください。



## 本会議や委員会を傍聴しませんか

市役所へおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。本会議は、インターネットでもご覧いただけます。

**京田辺市議会 インターネット中継** で検索!

☆お知らせ☆  
次号の議会だよりでは、平成26年度の決算認定案の審査を特集しますので、ご覧ください。

## 新米が楽しみ シーズンスケッチ

**トリック・オア・トリート**  
親子でハロウインの準備

## 12月定例会の予定

日 程	会議内容
12月2日(水) 13時30分～	本会議(開会・議案上程等)
12月8日(火) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月9日(水) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月10日(木) 10時00分～	本会議(一般質問)
12月14日(月) 10時00分～	総務常任委員会
12月15日(火) 10時00分～	文教福祉常任委員会
12月16日(水) 10時00分～	建設経済常任委員会
12月25日(金) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会  
11月25日(水)、30日(月)、12月18日(金)、22日(火) いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。

**あとがき**

議会の内容をみなさんにわかりやすく報告して多くの方に読んでいただき、関心をもってほしいと考えています。各常任委員会の審査で議論されたことや、議案に対する議員ごとの賛否、15人の議員が一般質問をした内容を掲載していきますのでみなさんの思いが市に伝えられているのか、ぜひ確認してほしいと思います。季節は冬へと向かいますが、ますます寒くなりますが、体調にご留意ください。  
(小林)

広報編集特別委員会  
委員長 増富理津子  
委員長 小林喜代司  
委員 上田毅  
委員 河田美穂  
委員 喜多和彦

**ご意見・ご感想をお待ちしております**

市議会だよりが、より読みやすく、親しみやすい紙面となるよう心がけています。ご意見、ご感想をお寄せください。

(電話) 64-1380 (FAX) 63-4782  
(メールアドレス) gikai@kyotanabe.jp